

Panasonic®

取扱説明書

工事説明付き

ユニットセット

品番 WU-ER500A



保証書別添付

このたびは、ユニットセットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書と付属のWL-8000A/8500Aの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（4ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

商品概要

本機はラック形非常用放送設備WL-8000A/8500Aの非常操作ユニットWK-ER500Aと入出力制御ユニットWU-ER550のセット品です。既設の非常用放送設備ラック筐体への組み込み、防災総合盤への組み込みなどでラック筐体を必要としないときに使用します。

本ユニットセットで非常用放送設備のシステムを構成するためには、以下のユニットが必要となります。

- ・電源制御ユニット WU-L62
- ・増設用出力制御ユニット WU-ER552
- ・非常電源ユニット WP-570B
- ・電力増幅ユニット WU-P51/P52/P53、WU-PD122/PD182

付属品をご確認ください

取扱説明書（本書）……………1冊	工事説明書 書き込み編（WL-8000A/8500A）…1冊
取扱説明書（WL-8000A/8500A）……………1冊	「非常放送のしかた」手順書（収納ケース付）……………1枚
工事説明書 設置工事編（WL-8000A/8500A）…1冊	保証書……………1式

以下の部品は、取付工事で使用します。

マイクロホン（本体マイク）……………1個	ラックマウントねじ（M5×12、リブ付き）……………8本
分電盤注意ラベル……………一式	DATA BUS A制御ケーブル（20ピン） 2.5 m ……1本
表示カード（業務放送用）……………3枚	DATA BUS A音声ケーブル（6ピン） 2.5 m ……1本
ケーブル用ラベル……………一式	POWER CONTケーブル（10ピン） 2.5 m……………1本
緊急スイッチカバー……………1個	音声ケーブル（2芯シールド） 2.5 m……………1本
束線バンド……………10本	POWER CONT変換ケーブル……………1本

WL-8000A/8500Aの取扱説明書をお読みください

本書には、操作説明は記載していません。付属のWL-8000A/8500Aの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

免責について

弊社は如何なる場合にも以下に関して、一切の責任を負わないものとします。

- ① 本書および添付の取扱説明書記載の内容に反した工事、使用により発生した損害・被害。
- ② 本商品の不良・不具合以外の事由（設置工事の不備、建屋側取付面の不良などを含む）による落下、転倒などによる損害・被害。
- ③ 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊的、または結果的損害・被害
- ④ お客様の故意、誤使用や不注意による損害、または本商品の破損等
- ⑤ お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず発生した一切の故障または不具合

著作権について

本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングは禁じられています。また、本製品に含まれるすべてのソフトウェアの輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

もくじ

はじめに

商品概要	2
付属品をご確認ください	2
WL-8000A／8500Aの取扱説明書をお読みください	2
免責について	2
著作権について	2
安全上のご注意	4

はじめに

設置・ 接続

設置工事の前に	5
ユニットの収納位置について	5
ユニットの取り付けについて	5
接続のしかた	6
接続例	6
非常操作ユニット（WK-ER500A）の接続のしかた	7
入出力制御ユニット（WU-ER550）の接続のしかた	9
そのほかのユニットの後面接続のしかた	9

設置・
接続

必要な とき

保証とアフターサービス	10
-------------	----

必要な
とき


安全上のご注意

必ずお守りください




はじめに


人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。


■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

   してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。


警告

工事は販売店に依頼する

 工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。


- 必ず販売店にご依頼ください。

異物を入れない

 水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因になります。


- 直ちに分電盤の電源を切り、販売店にご連絡ください。

分解しない、改造しない

 火災や感電の原因になります。


分解禁止

異常があるときは、すぐ使用をやめる

 煙が出る、においがするなど、そのまま使用すると火災の原因になります。


- 直ちに分電盤の電源を切り、販売店にご連絡ください。

周囲にものを置かない

 非常時の操作を妨げる原因になります。


- 指定範囲は常に整理、整頓してください。

定期的に点検をする

 非常時に適切な避難誘導が行えない原因になります。


- 点検は、販売店や保守契約店に依頼してください。

雷のときは工事、配線をしな


 火災や感電の原因になります。

禁止


定格20A以上・交流100Vの分電盤に接続する

 指定外の接続をした場合、非常時に適切な避難誘導が行えない原因となります。

ねじやボルトは指定されたトルクで締め付ける

 落下によるけがや事故の原因となります。

機器の上に水などの入った容器を置かない

 水などが中に入った場合、火災や感電の原因となります。

- 直ちに分電盤の電源を切り、販売店に連絡してください。

設置工事の前に

設置上のお願い

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

本機は屋内専用です。

屋外での使用はできません。

長時間直射日光のあたるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因になります。また、水滴または水沫のかからない状態で使用してください。

本ユニットセットの設置工事を行う前に、必ず本書と付属のラック形非常用放送設備WL-8000A/8500Aの工事説明書 設置工事編をお読みください。

本書はユニットセット構成品である非常操作ユニットと入出力制御ユニットの設置・接続工事に限定して記載しています。接続後の設定、調整、動作確認は付属のWL-8000A/8500Aの工事説明書 設置工事編および書き込み編をお読みください。

- ・ラックマウント専用のAC電源機器（WU-L62、WU-P51/P52/P53、WU-PD122/PD182、WU-M60A、WU-L45Aなど）を弊社以外のラックに収納するときは、電気用品安全法の基準を遵守して収納してください。
- ・弊社製以外のラックに収納する場合は、外部が厚さ0.8 mm以上の鋼板またはこれと同等以上の強度を有し、かつ難燃性であることが必要です。
- ・使用する電力増幅ユニットの合計最大出力が 3 720 Wを超えるときは、電力増幅架（WP-8000/8500）が必要になります。
- ・既設の弊社非常用放送設備のラックに収納する場合は、ラック上部に貼られた旧の認定ラベルおよび型式銘板をはがします。

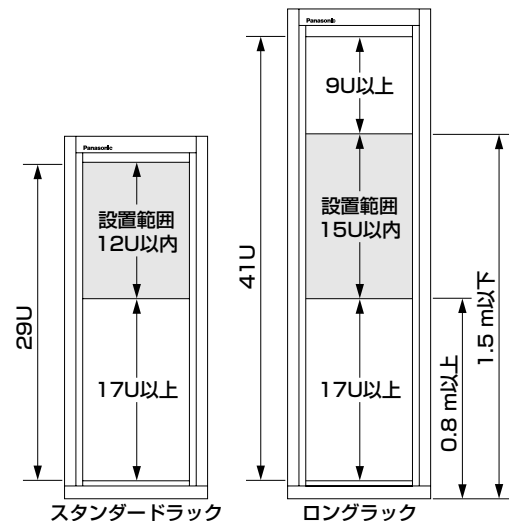
ユニットの収納位置について

● 非常操作ユニット

法令により、非常操作部は床面から0.8 m～1.5 mの高さに設置するよう定められています。

既設の当社ラックに組み込むときは、非常操作ユニット（WK-ER500A）は右図の範囲に取り付けてください。

増設用操作ユニット（WK-EX510/EX520）も右図の範囲に取り付けます。



● 入出力制御ユニット

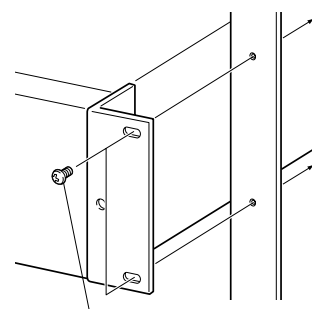
ラックの下側で増設用出力制御ユニットの上に収納します。

ユニットの取り付けについて

付属のねじ（M5×12、リブ付き）で取り付けます。

締め付けトルク：2 N・m～2.4 N・m

{20.5 kgf・cm～24.5 kgf・cm}



ラックマウントねじ
(M5×12、リブ付き)

接続のしかた



警告 工事は、必ず電源を遮断してから行う
感電の原因になります。

接続例

非常操作ユニット
WK-ER500A
(前面より見た図)

ミキサーユニット
WU-M60A

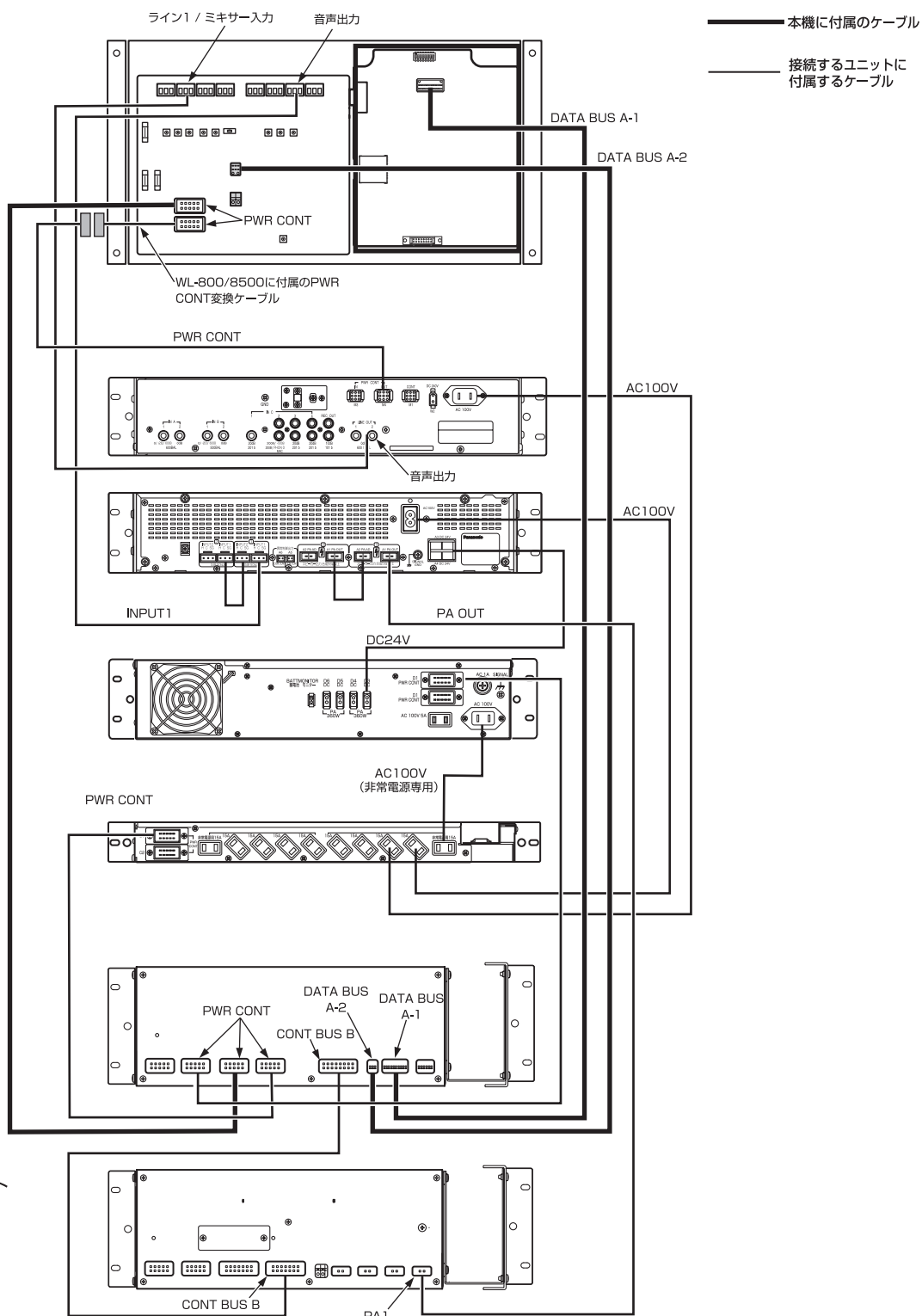
電力増幅ユニット
WU-PD182

非常電源ユニット
WP-570B

電源制御ユニット
WU-L62

入出力制御ユニット
WU-ER550

増設用出力制御ユニット
WU-ER552

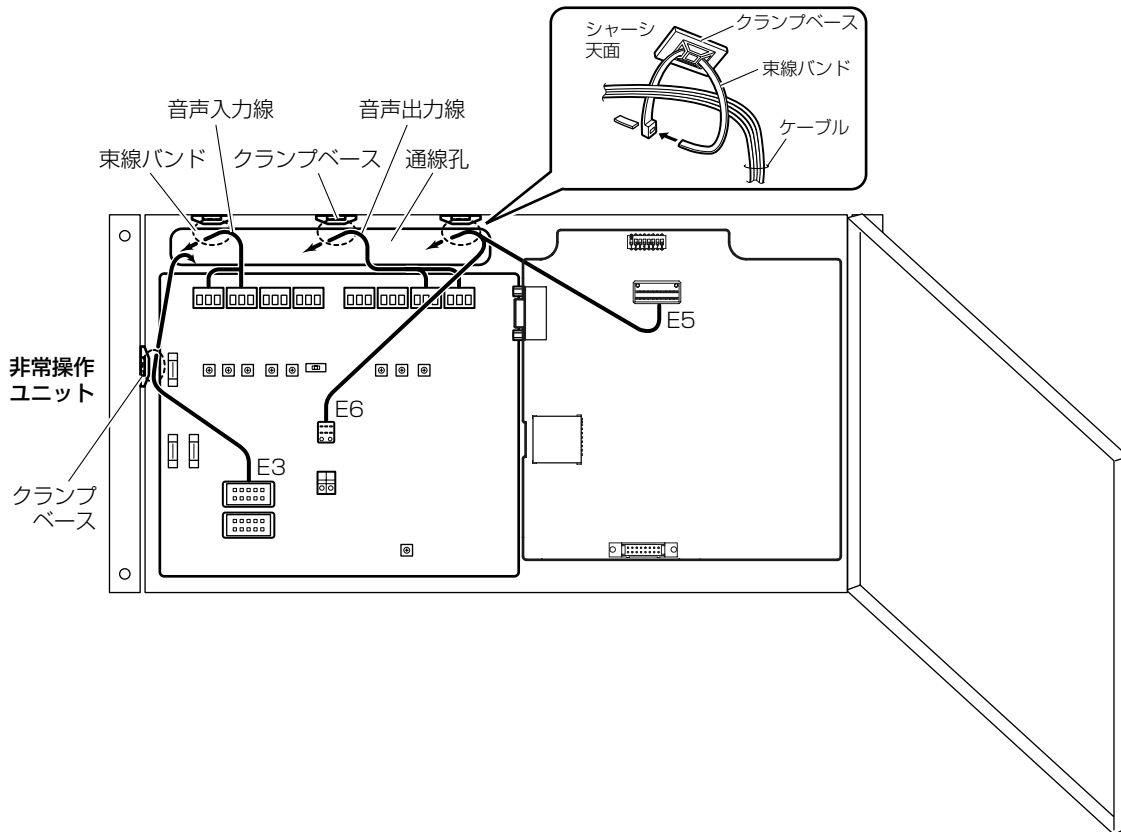


- 本接続図は、デジタルアンプを使用した場合の例です、デジタルアンプの出力2チャンネルを並列接続し、360 W×1chとして使用しています。
- ミキサーユニットWU-M60Aは、ラジオチューナーユニットWU-T60Bを収納する場合や、業務放送用音声入力を追加したい場合に接続します。

非常操作ユニット (WK-ER500A) の接続のしかた

● 入出力制御ユニット (WU-ER550) との接続のしかた

- ・非常操作ユニットに接続するケーブルは、上部にある通線孔からユニット内部に引き入れ、それぞれのコネクターに接続します。
- ・コネクターに接続後、通線孔上部にあるクランプベースに付属の束線バンドで束線します。



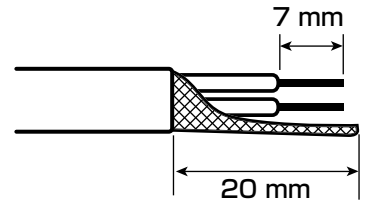
・下表の接続一覧にしたがって、入出力制御ユニット後面のコネクターに接続します。

入出力制御ユニット WU-ER550			⇔	非常操作ユニット WK-ER500A			備考
ユニット品番	記号	端子名		記号	端子名	使用ケーブル	
WU-ER500A	Y5	DATA BUS A-1		E5	DATA BUS A-1	20ピンケーブル	制御
WU-ER500A	Y6	DATA BUS A-2		E6	DATA BUS A-2	6ピンケーブル	音声
WU-ER500A	Y2	PWR CONT 1		E3	PWR CONT 1	10ピンケーブル	

接続のしかた

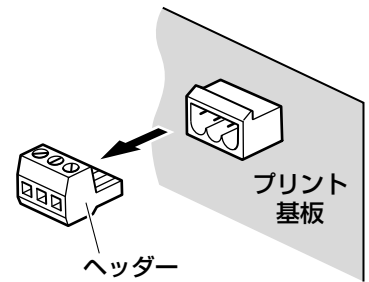
● 音声入出線の接続のしかた

BGM、ライン1／ミキサーなどの音声入力コネクタおよび音声出力1、音声出力2コネクタに接続するケーブルは先端を図のように加工します。
接続する音声入出力線は、上部の通線孔からユニット内部に引き入れます。



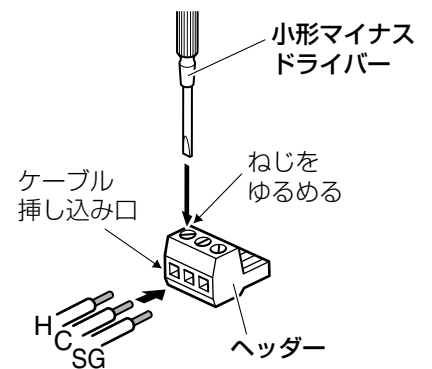
接続手順

1 コネクタからヘッダーを取り外す



2 外したヘッダーのねじをゆるめて、ケーブル挿し込み口を閉じている金具を広げ、先端を加工したケーブルを挿し込む

剥いた導体部が出ないように挿し込みます。

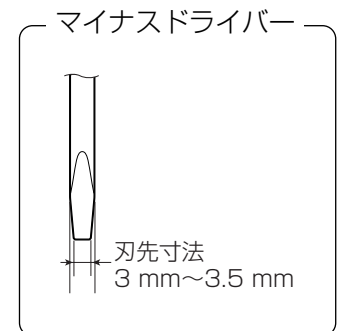


3 ゆるめたねじを締めて、ケーブルが抜けないことを確認する

ねじの締め付けトルク：0.5 N・m～0.6 N・m

{5 kgf・cm～6 kgf・cm}

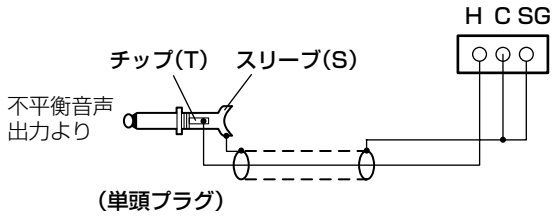
ドライバーは、刃先幅が3 mmのマイナスドライバーを使用します。



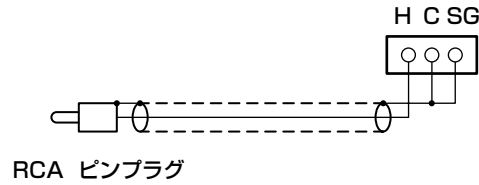
4 線材を接続したヘッダーをコネクタに挿し込む

● 不平衡出力機器の接続

非常操作ユニットの音声入力は、平衡入力です。
不平衡出力の機器を接続するときは、図のように配線してください。



※単頭プラグスリーブのシールド線をSGに接続し、C (コールド) とSG (シグナルグランド) を接続します。



※ピンプラグからのシールド線とSGを接続し、C (コールド) とSG (シグナルグランド) を接続します。

● 束線のしかた

束線は、音声入力線と音声出力線ごとに分けて行います。

入出力制御ユニット (WU-ER550) の接続のしかた

下表の接続一覧にしたがって、入出力制御ユニット後面のコネクターに接続します。

入出力制御ユニット WU-ER550		⇔	接続先		
記号	端子名		記号	端子名	ユニット品番
Y4	PWR CONT 2		D1	PWR CONT	WP-570B
Y2	PWR CONT 3		C1	PWR CONT	WU-L62
Y1	CONT BUS B		Z1	CONT BUS B IN	WU-ER552

そのほかのユニットの後面接続のしかた

ユニット品番	記号	端子名	⇔	記号	端子名	ユニット名
WU-ER552	Z5	PA1			A1	PA OUT
WP-570B	D3	DC		A3	DC24 V	電力増幅ユニット

・入出力制御ユニット (WU-ER550)、増設用出力制御ユニット (WU-ER551/ER552) 前面端子台の接続についてはWL-8000A/8500Aの工事説明書 設置工事編をお読みください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■ **まず、お買い求め先へ** ご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	() -
お買い上げ日	年 月 日

修理を依頼される時

異常のあるときは、ただちに販売店または保守契約店へご連絡ください。

●製品名	ユニットセット
●品番	WU-ER500A
●故障の状況	できるだけ具体的に

必要なとき

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後7年保有しています。

アフターサービスについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または保証書表面に記載されています連絡先へお問い合わせください。

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。

下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。

詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？

- 煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音が出る。
- 電源コード・電源プラグ・ACアダプターが異常に熱い。または割れやキズがある。
- 製品に触るとビリビリと電気を感じる。
- 電源を入れても、音が出てこない。
- その他の異常・故障がある。



直ちに使用を中止してください


故障や事故防止のため、**電源を切り**、必ず販売店または施工業者に**点検**や**撤去**を依頼してください。

取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

■使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■その他ご不明な点は下記へご相談ください。

システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-410** バ ナ ハ ヨ イ フ 受付：9時～17時30分（土・日・祝祭日は受付のみ）
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは https://biz.panasonic.com/jp-ja/support_cs-contact

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック コネクト株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック コネクト株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号